

事務局ニュース

2024年 第12号
発行：2024年12月27日

(公財)日本ユニセフ協会協定地域組織/岐阜県ユニセフ協会
〒509-0197 岐阜県各務原市鶴沼各務原町 1-4-1
生活協同組合コープぎふ 1階
電話 058-379-1781 FAX058-379-1782
E-mail:gifuken@unicef-gifu.jp
https://www.unicef-gifu.jp



★2024年10月募金額 362,377円

ここ数日とても寒くなりインフルエンザが流行しています。みなさんお変わりありませんか？
2024年は大変お世話になりました。2025年もどうぞよろしく願いいたします。
気ぜわしい毎日ですがお体に十分気をつけてよいお年をお迎えください。

活動報告《2024年11月24日(日)～2024年12月24日(火)》

11月24日(日) JA ぎふおんさい広場はぐり店 第33回定期募金活動 3名参加★募金金額 12,750円★

お正月に向けてと思われる寄せ植えのお花を買われた女性の方が、「おつりね。」と言って硬貨を沢山募金して下さいました。机上の募金箱に硬貨を募金していただき、サッと駐車場に行かれる方も多かったです。毎月お声をかけていただけの方は募金して下さいます。感謝です！❤❤❤❤❤❤❤❤❤❤

11月24日(日) KIA フェスティバル 2024 (各務原市産業文化センター 1階 あすかホール)



各務原市の国際交流の場「KIA フェスティバル 2024」に初めて参加しました。ロビーには「ユニセフってなあに？」のポスター10枚を並べ、ブースでは「あなたにとってのしあわせを教えてください」ボードにメッセージを書いてもらいました。家族全員1枚ずつ書いてくれた家族連れ、外国籍の方、ボランティアで参加した大学生も書いてくれました。社会貢献活動をしている企業の社員さんとも名刺交換ができユニセフ活動に関心をもってもらいました。

11月27日(水) 聖マリア女学院高校出前授業 1年生(112名)

毎年1年生を対象に行っている30分間の出前授業です。12月7日(土)のユニセフハンド・イン・ハンド街頭募金に向けての意識付けと、ユニセフ募金が何に使われているのかを知ってもらうための授業を行いました。栄養治療食のプランピーナッツでピーナッツアレルギーは大丈夫ですか？ユニセフのボランティアの仕事は募金活動だけですか？などの質問もいただき丁寧にお答えすることができました。★★★★★☆☆☆☆★★★★★



◎12月7日(土) JR 岐阜駅、名鉄岐阜駅、マーサ 21 でユニセフハンド・イン・ハンド街頭募金を1年生112名で行いました。寒い中、お疲れさまでした！★募金金額 123,299円★ありがとうございました。



11月29日（金）多治見市立共栄小学校 6年生出前授業（40名2クラス）

★募金金額 3,285円★



出前授業が始まる前に、13時から募金贈呈式を校長室で行いました。今年のアルミ缶回収の収益をユニセフ募金に充てることを決めた、生活向上委員会の児童10数名が参加してくださいました。普段から児童たちの話し合いで募金先を決めて、今年はユニセフに決まったそうです。



授業は、総合学習（国際理解）から社会科学へつながる授業という依頼に沿って、世界の子どもたちの状況を理解とSDGsの活動について紹介しました。あわせて3つのワーク（体験）を行いました。全体的におとなしい雰囲気でしたが、ワークの時間ではそれぞれ活発に意見や質問が出て驚きました。

子どもたちの感想・・・100円の募金でも救える命があることを知りました。知らないことがたくさん知れてよかった。家族のために学校をやめて仕事をしたり水汲みをしたりしている子どもたちが大勢いることなど世界の問題の深刻さに改めて気づきました。この学びを通して募金とかできることで役にたちたい。戦争で何も悪くない人が亡くなるのは悲しいから戦争が無くなるといい。などたくさんの感想をいただきました。

12月2日（月）から16日ユニセフパネル展（みんなの森 ぎふメディアコスモス みんなのギャラリー）

今年も岐阜市と共催で開催しました。会場は、みんなのギャラリーを半分にして、ユニセフと岐阜市国際交流協会がそれぞれ展示しました。ユニセフコーナーでは「紛争・気候変動・貧困から子どもたちを守る」というテーマで展示をしました。アグネス・チャンユニセフアジア親善大使の「ウクライナ訪問」（2018年）とキリバス訪問（2024年）のパネルを展示しました。パネルができた当時、アグネスが見たウクライナの紛争下で暮らす子どもたちにもっと関心を持っていればという後悔もいただき、キリバスのパネルでは穏やかな海辺にたたずむ島民の姿と、気候変動で自分の国がなくなる恐怖という相反する光景が印象的でした。



展示期間中ユニセフボランティアは常駐しませんでした。それぞれ都合をつけて会場を訪れました。ご夫婦、子どもさんと一緒に、高校生どおしなど、いろんな市民の来場がありました。12月7日（土）は、同会場で国際交流のイベント「ハローぎふ ハローワールド」が開催され賑わいました。



12月3日(火) 池田町立池田小学校 1年2年3年生 出前授業 (111名4クラス2年生のみ2クラス)

小学校低学年の授業だったので30分くらいで「子どもの権利条約」について分かりやすく話しました。次の45分は各教室で先生が進行して話し合いが行われボランティアもどんな話し合いがされるのかメモを取りながら参加させていただきました。

・5さいになるまえになくなってしまったり、どろ水をのんですごす子がいたりして、びっくりした。(1年生)・自分たちはたべものも、いえも、きれいな水もあるけれど、せかいにはそれがない国もあるなんて、はじめて知た。これからは、ごはんがたべられない子の気持ちも考えて食べるようにしたい。じんけんについても、じんけんがまもられていないことがあると分かった。(2年生)



12月4日(水) 各務原市立桜丘中学校 全学年 出前授業 (336名)



体育館で「子どもの権利条約 ユニセフと世界の子どもたち」をテーマで話しました。質疑応答の時間では「第38条：戦争からの保護でなぜ15歳以下なのか?」「第30条：少数民族・先住民の子どもに対してユニセフは何をしているのか?」など鋭い質問が出されました。改めてもっと条約について勉強しなければ…と反省しました。次の時間は、各教室で1年生から3年生まで縦割りのグループで話し合いを行いました。ボランティアも参加させてもらいました。放送室から先生が課題を出し、2年生の生徒がリーダーとなってグループで話し合いました。「①毎日の生活に関係ある条項は?②まわりで守られていない、大切にされない条文は?③自分とみんなの幸せのために、大切にしたいことはなんですか?」の3つでそれぞれの討論時間は6分。リーダーのipadの中には課題が入力されており、そこにリーダーが入力すると、リアルタイムで先生のところ集約されるようになっていました。最後に放送室から講師がまとめの話をし、生徒会長は、「自分のことは自分で決めてよいことがわかった!」と放送で感想を伝えてくれました。★★★★★☆☆☆☆★★★★★

12月5日(木) 池田町立宮地小学校 全学年 出前授業 (64名)

「わたしのけんり、みんなのけんり」をテーマに1~3年生、4~6年生に分けて講師が授業をおこなう。その後交流会で、学年ごとにボランティアが分担してどんな話し合いをしているのかメモを取りながら参加しました。・茶色の水を飲んでいるとは思わなかった。・食べ物がなくて苦しんでいる子が日本の人口より多いとわかった。給食を残さずに食べたい・あいさつをしたい・ありがとうをいいたい。

12月10日(火) JA ぎふおんさい広場鷺山店 第38回定期募金活動 4名参加 ★募金金額 19,648円★

朝は寒かったですが、日中は暖かく汗ばむくらいでした。新しいボランティアさんも参加していただき、楽しく募金活動ができました。ボランティアの志知さんが先月に引き続き、家で集めた小銭をもってきてくださいました。ご協力感謝します。

年末のあわただしさが徐々にでてきて、足早に通り過ぎる人も多かったです。それでも足を止めて募金をしてくださる方がありました。おんさい広場鷺山では今年1年で325,831円の募金が集まりました。



12月15日(日) JAめぐみのとれったひろば関店 第34回定期募金活動 ボーイスカウト小学生5名
高校生1名 大人7名 ボランティア2名 **★募金金額 11,946円★**



今回は、ボーイスカウト関1団と一緒に募金活動を実施いたしました。ボーイスカウトのみなさんは午前中別の場所で活動し、その後とれったひろば関店に集合してくれました。その後、昼食をはさんでユニセフミニ学習会と募金活動をしました。ミニ学習会では、子どもたちが元気に生活するために必



要なことは?と質問しながら、今回は「水」について話しました。ネパールの水がめ運びでは、女の子が頭にひもをかけて運ぶ写真を見て、「自分たちでやってみよう!」と自前のロープを出して水がめにくりつけ、どうやったら安定して安全に運べるか、実際に歩いて上手くに運ぶことができるのか、などいろいろ工夫していました。挑戦する姿勢はさすがボーイスカウトの子どもたちだと感心しました。その後入口と出口に分かれて募金を呼びかけました。とても寒かったですが元気な声に応じて、多くの方が募金をしてくださいました。大人だけでやるときとは反応が全然違います。とれったひろば関での今年1年の募金総額は177,430円でした。

12月22日(日) JAぎふおんさい広場はぐり店第34回定期募金活動4名参加**★募金金額 36,738円★**

年末で来客数は多く、買い物帰りの方々が「少ないけど」「おつりね」「頑張ってるね」と一言を添えて募金をしてくださいました。毎月、募金をしてくださる高齢のご婦人に今月もお会いできました。



「マンスリーをやっていて、よく増額してほしいという電話がかかってきて困る。あなたたちはアルバイトです?」と聞いてきた人がいました。ボランティアであることを説明しましたが、時折ユニセフ活動への質問や意見を言われる方もあり、私たちボランティアももっと学習する必要があると感じました。おんさい広場はぐりでの1年間の募金総額は223,216円でした。

12月24日(火) 聖徳学園高校ハンド募金受け取り **★募金額 23,070円**



聖徳学園高校では、12月の1週間、全クラスにミニ募金箱を置き、ユニセフ募金を取り組みました。生徒会の代表が募金をもって県協会事務所を訪ねてきてくれました。今年は能登半島地震や能登豪雨災害など、様々なことが起こり、生徒たちは募金疲れをしていると担当の先生はおっしゃいましたが、多くの募金を集めていただきました。毎年継続している活動です。心から感謝いたします。

岐阜協立大学や岐阜信用金庫各務原駅前支店でユニセフ展示を実施



岐阜協立大学展示

11月26日から12月24日まで、大垣市の岐阜協立大学構内でユニセフ展示をおこないました。今年で4回めです。定着してきました。

また、12月24日から1月末までの予定で、岐阜信用金庫各務原駅前支店ロビーでユニセフパネル「子どもたちにやさしい未来を残そう」を展示しています。これからも、ユニセフのことを広める機会、場所を見つけ、広報活動に力をいれていきます。皆様のお近くでできそうなところがあればぜひご紹介ください。



岐信各務原駅前支店転

これからの活動予定《2025年1月10日（金）～ 1月28日（火）》

1月10日（金）	第1回スタッフ会議
1月10日（金）	第1回運営委員会
1月14日（火）	JAぎふおんさい広場 鷺山店 第39回定期募金活動
1月15日（水）	第48回出前授業研究会
1月18日（土）	岐阜北公民館 人権教育推進講座 ユニセフ講話
1月19日（日）	JAめぐみの とれったひろば 関店 第42回定期募金活動
1月20日（月） ～1月26日（日）	ハートフルフェスタ 2025 でユニセフ活動紹介展示 (ハートフルスクエア-G2階 キュービックギャラリー)
1月26日（日）	JAぎふおんさい広場 はぐり店 第35回定期募金活動
1月28日（火）	第1回役員会（JA会館）

生活協同組合コープぎふ主催 ユニセフカレンダー募金のご案内

開催日程

コープぎふ長良店 1月6日（月）7日（火） 両日とも 10時から15時

コープぎふ尾崎店 1月9日（木） 10時から12時

ユニセフカレンダー募金とは、

使用する予定のない、いただきものなどの新年用カレンダーやスケジュール帳・ダイアリーなど、みなさまからご提供いただいたカレンダー類をコープぎふのお店にて募金形式で頒布し、ユニセフ募金とする取り組みです。

